

やまぐち自然派宣言

～次世代につなごう美しいやまぐちの自然～

第7回 リレーミーティング in 萩

指月山と菊ヶ浜

やまぐち自然共生ネットワークでは、山口県の豊かで美しい自然環境を将来の世代に継承していくために、山・川・海をつなぎ、毎年、県下をリレーしてミーティング（参加交流型研修会）を開催しています。

第7回目となる今年は、北長門海岸国定公園内に位置する萩市を会場として開催します。

毛利氏36万石の城下町として栄えた萩は、萩城跡や武家屋敷、町家、古刹等の江戸時代のまちなみ、歴史的景観が数多く残るだけでなく、国指定天然記念物の明神池、笠山コウライタチバナ自生地、指月山を始め、快水浴場百選に選ばれた菊ヶ浜、虎ヶ崎のヤブツバキ群生林など自然が豊かなまちでもあります。

萩の歴史と豊かな自然を体感するとともに、自然と人との共生について語りあい学びあうリレーミーティングに、皆さまお誘い合わせのうえぜひご参加下さい。

開催日：平成22年10月23日（土）～24日（日）

開催地：萩市（会場／笠山・指月山・萩博物館ほか）

主催：やまぐち自然共生ネットワーク


共催：山口県・萩市

個別行事のみの参加も可能です。

協力：菊ヶ浜を日本一美しくする会・NPO法人まちじゅう博物館・笠山の会
NPO萩観光ガイド協会・萩市観光協会・山口県漁協越ヶ浜支店

リレーミーティング in 萩プログラム

10月23日(土)

時間	内 容
	<p>萩ミーティング</p> <p>9:30 指月西公園駐車場集合 受付開始</p> <p>10:00 マイクロバスで越ヶ浜漁協に移動</p> <p>10:30 オープニングセレモニー ・会長あいさつ ・萩市長あいさつ ・オリエンテーション</p> <p>10:45 講演「不思議の島笠山と究極の森指月山」 講師：樹木医 草野隆司</p> <p>12:00 昼食（風穴食堂にて）</p> <p>虎ヶ崎、笠山散策</p> <p>13:00 明神池～東自然研究路～虎ヶ崎～中央自然研究炉（風穴）～笠山山頂</p> <p>16:00 マイクロバスで萩ユースホテルに移動</p> <p>16:30 萩ユースホテルに集合、オリエンテーション</p> <p>意見交換会</p> <p>18:00 夕食＆大交流会 ・歓迎のことば ・活動紹介 など</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>自然と人との共生について 大いに語り合いましょう！ 「萩の歌」でおもてなし！ 萩のシンガーソング ライター登場！！</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <p>注)</p> <p>1日目は、マイクロバスで移動、2日目は徒歩で萩博物館まで移動するため、自家用車は指月公園駐車場（無料）に駐めたままとなります。</p> <p>2日目の萩博物館への移動は徒歩で行いますが、自家用車で移動することも可能です。その場合駐車料金が300円必要になります。</p> <p>2日間とも現地散策は萩観光ガイドが御案内します。</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <p>萩ユースホテル</p>  </div>

10月24日(日)

萩では、江戸時代の城下町
 絵図がそのまま使えます。

時間	内 容
	<p>指月山の自然探訪と萩博物館</p> <p>8:30 菊ヶ浜清掃</p> <p>9:30 萩城跡指月公園～指月山の自然探訪</p> <p>11:00 町並みを散策しながら萩博物館へ移動（約1km）</p> <p>11:30 昼食（萩博物館にて）</p> <p>12:00 講演「地球最強！究極のミステリーアニマルとの遭遇」 講師：椋木博昭・堀 成夫（萩博物館学芸員）</p> <p>13:30 閉会セレモニー 解散</p>



明神池・虎ヶ崎・笠山

指月山から見た北東方向には、日本海に突き出た陸繋島の笠山がある。長径 2.1km、短径 1.3km の楕円形をしており、面積は約 65ha。もともとは 8 千年前に噴火した火山島であり、溶岩の噴出で出来上がった山で、この形が鎌倉時代に旅の女性がかぶった「市女笠」に似ていることから笠山と呼んでいる。



明神池



ホソイノデ（寒地シダ）



イワタイゲキ（暖地性）



笠山溶岩流

本土から 500m の離れ小島であったが、長年に渡る海流や波の影響で砂が堆積し陸続きになり、その際に取り残されたのが「明神池」である。この池は岩の隙間から出入りする海水のためタイやボラ、エイなど海の魚が数多く住んでおり国の天然記念物に指定されている。

笠山は漬物石のような塊状溶岩（安山岩）が累積しており、その隙間を空気が入り出すため山中の凹地には「風穴（かざあな）」と呼ばれる特殊気候を作っている。真夏でも 10 程度の寒冷気候を維持しており、海拔 0m 近いところに寒地性シダのホソイノデや寒地性植物のツルネコノメソウが自生する。特にホソイノデと暖地性イノデとの雑種はここにもみ産する種類で、暖帯に寒冷気候が存在する所は世界でも例がないためによる。また周辺の池の植物は岩塊の隙間から出入りする海水の影響で、好塩性植物のシバナやイワタイゲキなどが自生しており、多彩な植物相は植物学上貴重なところである。

笠山は、萩城の北東にあたるので「鬼門」として守られた。築城以後 260 年間、許可された茅場の草刈り以外は、鳥獣の捕獲、樹木や枝の伐採をも禁じた「御立山」として保護されたために、林内は常緑広葉樹が茂る森であり、以前から離島のために人の手が入っておらず極相林状態が継続していたと思われる。それらの樹林下には例外なくヤブツバキが生えていたのである。

陸続きとなった越ヶ浜は江戸時代の初期には人家はなく、1677 年頃に当時の代官が民家を移したのが最初で、後に漁村集落が作られ巖島神社もこの頃に建立されている。

以後、越ヶ浜は北前船の寄港地としてにぎわったが、住民はすぐそばに山がありながら「御立山」のため、生活必需品である薪が採れないことから、近くの集落から求めるなど苦勞があった。しかし、維新を前に毛利家は辺地な萩から山口に移ったことで、「御立山」の禁が解かれ、笠山の樹木は次々に伐採され、開墾されたのである。

明治になると諸物価の高騰は漁の不良とともに住民の生活を圧迫していった。明治 4 年（1871）には経済的に窮していた住民は、笠山の西北 5 町歩を「地下のお預け山の願い」を出し、許可されたのが椿群生林の地域であると考えられる。



ツバキ群生林

指月山

萩を旅立つ者は城下町との別れに、また帰萩する者は懐かしさで涙したのが笠屋の「涙松」であるが、その当ても今も変わらず必ず目に映るのが萩城址の指月山である。

400 年以上も前、毛利輝元が萩に入城以前からその姿を見せてくれている山で、萩市民にとってはシンボルとなっている。

自然の植生は常に推移しており、長い年月をかけて草地から落葉広葉樹に、ついには常緑広葉樹が覆いつくすように、指月山は推移の最終段階にある究極の森である。これを極相林（きょくそうりん）という。



指月山の樹叢



新緑の指月山

五月の連休ごろに菊ヶ浜から遠望すると、入道雲がモクモクと湧き出るような、火山の噴火を思わせるような樹冠群は見事で、特に代表的な樹種はスタジイの萌黄色、タブノキの深緑、クスノキの黄緑色が大半を占め、クロガネモチの褐色が点在している。

幹周 6 寸以上の巨木が点在する森の中は、まさに自然が作り上げた究極の芸術作品である。

参加申込の留意点と集合場所

参加申込の留意点

どなたでも参加できます。
 (小学生以下の方は保護者同伴で)
 萩コースホステルの宿泊定員は40名です。
 申込順に参加者を決定し、はがきで結果を連絡します。
 宿泊用の寝巻き・洗面具は持参してください。

集合場所(指月西公園駐車場)

萩城跡を目指して、旧厚狭毛利家萩屋敷長屋、千春楽城山窯、茶房埴輪を過ぎて右折



リレーミーティング in 萩 参加申込書 (申込締切日10月20日(水))

フリガナ 氏名		男 女	生年月日(保険加入用) (年 月 日)
所属団体等			
連絡先	住所：〒 電話： E-mail	FAX：	

収集した個人情報は、第7回リレーミーティング in 萩の開催目的以外には使用しません。
 参加費は、当日受付でお支払いいただきます。 2日間とも行事参加者には損害保険をかけます。
 原則、2日間の参加でお願いしますが、下記の ~ の申込みも大歓迎です。

パターン	記入欄	参加費 (円)	申込パターン
		7,500	10月23日(土)~24日(日)全ての行事に参加する。 (参加費内訳:23日昼食、夕食、宿泊費、24日朝食・昼食、保険、資料代)
		2,000	10月23日(土)昼間の行事だけ参加する。 (参加費内訳:23日昼食、保険、資料代)
		4,000	10月23日(土)昼間の行事に参加して夜の交流会にも参加する。 (参加費内訳:23日昼食、交流会(夕食含む)、保険、資料代)
		1,500	10月24日(日)の行事だけ参加する。 (参加費内訳:24日昼食、保険、資料代)

参加申込書提出先(郵送、ファックスまたはメールにて1人1枚でお願いします)

第7回 リレーミーティング in 萩実行委員会(萩市歴史まちづくり部都市計画課内)

〒758-8555 山口県萩市大字江向510

電話 0838-25-3644(花と緑の推進係) FAX 0838-25-4011

メールアドレス toshikei@city.hagi.lg.jp

お問い合わせ先 上記または山口県環境生活部自然保護課 電話 083-933-3060